



平成29年10月26日

各 位

上場会社名 豊和工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 塚本 高広
 (コード番号 6203)
 問合せ先責任者 常務取締役総務部門長 石原 啓充
 (TEL 052-408-1001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,600	△120	△90	△100	△7.99
今回修正予想(B)	9,200	△140	△100	△200	△15.98
増減額(B-A)	△400	△20	△10	△100	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	8,959	△162	△232	△313	△25.08

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,200	△130	△60	△60	△4.79
今回修正予想(B)	7,700	△200	△120	△200	△15.98
増減額(B-A)	△500	△70	△60	△140	
増減率(%)	△6.1	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成29年3月期第2四半期)	7,700	△150	△181	△320	△25.63

修正の理由

(個別理由)

売上高は、建材事業の住宅防音工事が増加したものの、自動車関連メーカー向け専用工作機械が減少したことなどにより、前回予想を下回る見込みです。利益面におきましては、建材事業は増収により利益増となる見込みですが、依然として厳しい価格競争の中で受注を確保している自動車関連メーカー向け専用工作機械の採算が予想を下回ることや、減収による利益減などにより、上記のとおり営業利益、経常利益は前回予想を若干下回る見込みです。また、稲沢貸与地の商業施設再開発工事に伴い、掘削物処理費用約6千万円を環境対策費として特別損失に計上することなどにより、四半期純利益は前回予想を下回り赤字が拡大する見込みです。

(連結理由)

上記個別と同様の理由により、売上高は前回予想を下回り、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はともに前回予想を下回り赤字が拡大する見込みです。

平成30年3月期通期の業績見通しにつきましては現在集計中であり、修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

※本資料の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上